

首都圏協議会 会長会議 議事録

表題	第3回 首都圏会長会議 首都圏女性委員会 合同会議
日時	平成29年11月23日(木) 14:00~16:30
会場	かながわ県民センター 708号室
出席者	◇会長 【健生都連】 橋本 【生きがい彩の会】 伊藤 【健生千葉県連】 栗原 【神奈川健生】 大島 ◇女性委員 【東京東】 村上 【栃木】 福田 【群馬】 谷川 【山梨】 沢登 ◇財団 吉田・伊藤・松浦・境・藤村・大和順不同・敬称略

記録: 健生千葉県連 大和

○本日の内容:

1. 第25回全国大会の総括とAD拡大推進会議について(意見交換)
2. 検討中の財団新5ヵ年計画について(質問・提言)
3. 首都圏連携の方策 意見の集約 (アンケート方式で回答・・・懇談)
4. 大島会長の司会で自由討議

◇開催挨拶 (当番幹事) 大島会長

◇財団挨拶 藤村事務局長 全国大会への協力お礼

◇本日出席者の自己紹介内容から

橋本: 共通課題を議論する場にしたい

谷川: 8月認定資格保有したばかりですが、群馬での立ち上げに注力したい

福田: 本年度養成講座6名・・・社会福祉の専門職の参加がうれしい

大和: 女性委員の中野さんから(本日欠席)メッセージ披露

養成講座受講生獲得は、普段の活動仲間を誘う(横の付き合いが重要)

Gでまとまった段階で開講も一案

大島: 新規事業フレイル普及に先頭に立って力を入れている・・・すべての行事に参加

◇司会進行 AD拡大推進会議 境議長

1. 第25回全国大会の総括とAD拡大推進会議について

別紙資料ご参照

AD拡大推進会議 吉田副委員長

・全国大会好評であった

・組織活性化に取り組んでいる・・・ADの認定者数の実績と目標について説明

養成講座実施状況

全国ベースでは、14→28協議会へ(首都圏6→12協議会に関西3→7協議会に

・AD活性化方針(案)について説明

大島: AD減少傾向感じている、事務所作って魅力あるものになっている

沢登: 活動のなかからの繋がりを受講生獲得している

福田: チラシ作成(掲示物含む)に一工夫図っている

行政など関連団体との提携(後援依頼)が重要

大和: ①各地の養成講座ファイル、財団で集約まとめること必要

②各地で資料作成にも特色があるのでは、データ集約化含め一元管理を図る

③結果、各地での講座展開の参考になる(千葉では昨年新規開講苦労した、その際に神奈川の資料参考にできたことで大いに助かった)

松浦: テキストの扱については再検討中

認定研修でのカルキュラム内容見直しが必要

2. 検討中野財団新5カ年計画について(質問・提言)

別紙資料ご参照

AD拡大推進会議 松浦企画部長

- ・新しく中期5カ年計画を立案
- ・主なポイント解説
- ・公表スケジュール説明
- ・中心はフレイル予防事業、100歳大学

大島:フレイル予防は主体は自治体、指導者をつくりだすのが健生
境:首都圏で風を起こそうではないか

3. 首都圏連携の方策について 境 議長 (アンケートの回答結果資料添付)

参加者の意見集約を図るためにアンケートの記述で整理した

- ・首都圏会長会議・女性委員会の定例化は賛同 年間回数を今後検討
- ・春のブロック・秋の全国大会は賛同 大会の会場と位置づけは今後検討
- ・フレイルチェック事業に意欲的・・・採算性や事業化には現時点で不透明
- ・本格導入の準備には意欲的な雰囲気・・・具体的な流れが見えていない
- ・会員増強のため認定会員掘起しと養成講座の開催には意欲的

4. 懇 談

大島:フレイルは東大・財団との連携を大切にしながら実戦部隊としての体制づくりが大切

沢登:行政の窓口・後援名義の取得など日常の信頼関係構築が大切

福田:養成講座の受講に看護・介護・福祉などの専門職が関心を持っている

大和:生涯学習(課)を利用した啓発・情報提供の活動の推進について

機会があり「品川シルバー大学」のチラシを拝見した、内容から

自分と同じような取り組みをしている方が居ることを発見した。

全国には同様の活動している方が他にも居るのでは、活動情報

集約し活動連携を深め拡大を図ることの提案が出された

◇散会挨拶 (当番幹事) 大島会長(16:30)

以上